事業所名		
所属・担当者名		
連絡先	電話：	FAX：
	E-mail：	

県では、事業者の皆さんの保安に関する積極的な取組を調査し、その結果を県民に広く紹介することが、「県民の安全・安心」のために重要であると考え、今回保安の取組状況と取組の情報発信について、以下の調査を行うこととしました。

調査内容として、①保安に関する取組状況、②取組についての情報発信と大きく２つの内容があります。

①については、事業者の皆さんがホームページ等で情報発信されているレスポンスケア報告書等で紹介されている取組を取りまとめ、調査項目としました。(調査項目１～３)

②については、①の保安に関する情報発信について、現在の状況と今後の方針についての調査項目としました。(調査項目４)

御多忙中、恐縮ですが御協力をお願いします。

１　施設の保安に関する監査、確認について

(1) 本社の保安管理部門による監査頻度は、どの程度ですか。

① 半年に１回以上。
② １年に１回程度。
③ 数年に１回程度。
④ 不定期。
⑤ 行っていない。

(2) 事業所の保安管理部門による監査頻度は、どの程度ですか。

① １ヶ月に１回以上。
② ３ヶ月に１回以上。
③ １年に１回以上。
④ 数年に１回程度又は不定期。
⑤ 行っていない。

(3) 施設を管轄する部門長による確認頻度は、どの程度ですか。

① １ヶ月に複数回。
② １ヶ月に１回程度。
③ ３ヶ月に１回程度。
④ １年に１回程度。
⑤ 行っていない。

2　従業員の保安意識の向上について

(1) 保安教育の実施状況について

以下の保安に関する研修・教育について、事業所の従業員が年間どの程度受講・参加しているか記入してください。

ⅰ）本社主催の研修又は社外研修　（　　）割程度の者が(　　)回
ⅱ）事業所の保安部門が主催する全体研修　（　　）割程度の者が(　　)回
ⅲ）各製造部門が行う個別研修　（　　）割程度の者が(　　)回
ⅳ）各製造担当課（グループ）内の教育　（　　）割程度の者が(　　)回

(2) 保安意識の高揚に関する取組について

ⅰ）保安に関する「自主的な研修受講」、「資格試験」等に対する支援を行っていますか。

① 全ての希望者に対し、全額支援を行っている。
② 全ての希望者に対し、一部支援を行っている。
③ 会社が認めた者に対し、全額支援を行っている。
④ 会社が認めた者に対し、一部支援を行っている。
⑤ 特に支援は行っていない。

ⅱ）「保安に関して成果があった者に対して表彰を行う」など、従業員の保安意識の高揚につながる取組がありましたら、下枠に御記入ください。

（　　）

(3) 危険予知活動について

ⅰ）ヒヤリ・ハット提案活動等の危険予知活動は、どの程度の規模で行っていますか。

① 業界全体の活動として、会社間で情報の交流を行っている。
② 会社全体の活動として、全事業所から情報の収集し、周知を行っている。
③ 事業所ごとの活動として行っている。
④ 事業所内の製造部門或いは保安部門の個別活動として行っている。
⑤ 特に行っていない。

ⅱ）従業員等への活動成果の周知徹底はどのように行っていますか。（複数回答可）
① 社内メール、チラシ、掲示板等による。
② 朝礼等の時間外活動における話の中で紹介。
③ 研修等の勤務時間内に、詳細に説明する場を設ける。
④ 従業員がいつでも検索できるようデータベース化されている。
⑤ その他（　　）

3　緊急時体制・対応について

(1) 事故・災害に対する対応について

ⅰ）施設の災害に対する危険因子について、どの程度対応していますか。
① 全施設に対し網羅的に危険因子が抽出されており､各々について対応している。
② 全施設に対し網羅的に危険因子が抽出されているが、一部対応検討中のものがある。
③ 危険性が高い施設に対し危険因子が抽出されており、各々について対応している。
④ 危険性が高い施設に対し危険因子が抽出されているが、一部対応検討中のものがある。
⑤ 危険因子の抽出が不十分であり、対応が十分されていない。

ⅱ）広域災害（地震等）に対する備えはどの程度整っていますか。（複数回答可）
① 災害により事業所外にいる従業員と連絡が取れないこと前提とした、招集マニュアルが整備されている。
② 製造、保安担当者の多くが事業所に到着できないことを前提とした、緊急時対応マニュアルが整備されている。
③ 感震停止装置等、災害時に安全に施設を停止することができるハード的なシステムが完備されている。
④ 本社、他事業所又は協力会社による広域応援体制が構築されている。
⑤ その他（　　）

(2) 緊急時おける連絡・応援体制について

ⅰ)自社における連絡体制で特に工夫されている点はありますか。（複数回答可）
① 本社を含めた連絡体制を統一的に整備している。
② 発災が覚知され次第、自動的に事業所従業員に連絡されるシステムが整備されている。
③ 事業所外にいる担当従業員に対しても、常時連絡できる体制を整えている。
④ その他（　　）

ⅱ）社外に対する連絡・応援体制はどの程度整っていますか。（複数回答可）
① 本社と関係会社間で、広域的な応援体制が整備されている。
② 周辺事業所同士で応援体制が整備されている。
③ 周辺住民及び周辺事業所に対する緊急連絡体制を整えている。
④ 消防、警察等の関係機関へ発災後直ちに連絡できる体制を整えている。
⑤ その他（　　）

(3) 防災訓練について

ⅰ）総合防災訓練はどのように実施していますか。
① 頻度：(　　)年に(　　)回
② 消防等関係機関や他社事業所と合同で行っていますか。（はい ・ いいえ）
③ 本社及び自社他事業所は参加していますか。（はい ・ いいえ）

ⅱ）通報伝達訓練はどのように実施していますか。
① 頻度：１年に(　　)回
② 消防等関係機関や他社事業所と合同で行っていますか。（はい ・ いいえ）
③ 本社及び自社他事業所は参加していますか。（はい ・ いいえ）

4　保安に関する情報発信について

(1) 情報発信の方法及び内容について

ⅰ）ホームページで発信している場合は、発信しているURLを記入し、発信内容を選んでください。（複数回答可）
（発信しているURL:　　）
① 施設の工事管理、運転管理基準の遵守状況の監査の取組
② 従業員の保安意識向上への取組
③ 緊急時体制・対応への取組
④ 保安に関する業務改善目標及び実施結果
⑤ 事故・トラブルの概要と改善結果及び防止対策を含めた今後の目標
⑥ その他（　　）

ⅱ）報告書（レスポンスケア等）の頒布により発信している場合は、発信内容を選んでください。（複数回答可）
（主な頒布先:　　）
① 施設の工事・管理基準の遵守状況の監査の取組
② 従業員の保安意識の向上の取組
③ 緊急時体制・対応の取組
④ 保安に関する業務改善目標及び実施結果
⑤ 事故・トラブルの概要と改善結果及び防止対策を含めた今後の目標
⑥ その他（　　）

iii）その他の手法により発信している場合は、発信の手法と内容を選んでください。（複数回答可）

（その他の手法:　　）

① 施設の工事・管理基準の遵守状況の監査の取組
② 従業員の保安意識の向上の取組
③ 緊急時体制・対応の取組
④ 保安に関する業務改善目標及び実施結果
⑤ 事故・トラブルの概要と改善結果及び防止対策を含めた今後の目標
⑥ その他（　　）

(2) 地域社会に対する情報発信について

ⅰ）地域住民とのコミュニケーションはどのように行っていますか。（複数回答可）

① 地域住民からの苦情に積極的に対応する旨を周知し、対応結果を地域に広報している。
② 地域住民に対し、定期的に保安に関する情報を提供する場を設けている。
③ 事業所の保安活動について、地域住民向けのホームページで公開している。
④ 防災訓練を地域住民に公開している。
⑤ その他（　　）

ⅱ）事業所個別のホームページがあって、保安に関するサイトはありますか。

① ある　（発信しているURL:　　）
② ない　→　iii）の質問へ

iii）ⅱ)で「ない」と回答された場合、今後整備する予定はありますか。

① 事業所個別のホームページを整備する予定である。
② 現在、整備する方向で検討している。
③ 今後、整備することを検討したい。
④ 未定。

御協力ありがとうございました。